

社長就任のご挨拶

この度、前社長 坂本 隆の後任として、リサイクル燃料貯蔵株式会社の代表取締役社長に就任いたしました、高橋 泰成（やすなり）でございます。

弊社は、国の基本方針である原子力・原子燃料サイクル事業の一翼を担う会社であり、これまで青森県やむつ市をはじめとする地域の皆さまから多くのご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

現在、新規規制基準の適合性確認審査に鋭意取り組んでいるところであり、このような時期に社長という重責を担わせていただくことは、身が引き締まる思いでございます。

弊社の事業は、青森県やむつ市をはじめとする地域の皆さまからのご理解・ご支援なくして進めることはできません。日本で唯一の中間貯蔵事業者として、これからも事業開始に向けて、安全を最優先に確実に業務を遂行してまいり所存であり、審査の進捗状況などにつきましては丁寧にお伝えしてまいります。

私自身は初めての青森県での勤務になります。早く環境に慣れ、多くの方と親交を深め、皆さまと共に歩みを進めてまいりたいと存じますので、ご指導ご鞭撻を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。



【リサイクル燃料備蓄センター貯蔵建屋1棟目：3,000トン】



代表取締役社長
高橋 泰成

【事業開始までの流れ】

